東京都市計画第一種市街地再開発事業の決定(品川区決定)

都市計画小山三丁目第2地区第一種市街地再開発事業を次のように決定する。

幅員の[]内は、施行区域外を含む全幅員を示す。

名	計画が出土」「日第2地区第一種市街地再開発事業 「					
施行区域面積		約1. 6 h a				
公共施設の配置及び規模	道路	種別	名 称	規 模		備考
		幹線街路	補助線街路第26号線	別に都市計画に定めるとおり		拡幅
		地区幹線道路	特別区道 I - 171号線	幅員5.85m[8m]、延長約100m		拡幅
			特別区道 I - 218号線	幅員3.6m[7.2m~8m]、延長約130m		既設
			特別区道 I - 219号線	幅員5. 45m[8m]、延長約130m		拡幅
		区画道路	特別区道 I - 163号線	幅員7.2m~7.6m、延長約100m		既設
建築物の整備	街 区	建築面積	延べ面積 (容積対象面積)	主要用途	高さの限度	備考
	B-1街区	約4,600㎡	約76,000㎡ (約51,500㎡)	住宅、店舗、生活支援	高層部:GL+145m 低層部:GL+20m	高さは、建築基準法施行令第2条 第1項第6号に定める高さとする。
	B-2街区	約5, 200㎡	約56,300㎡ (約37,200㎡)	施設、駐車場等		
建築敷地の整備	街 区	建築敷地面積	整備計画			
	B−1街区	・にぎわいや憩い、災害時の一時避難の場となる広場(面積約200㎡、約700㎡)、にぎわいの場となる広場(面積約13 0㎡、約230㎡)をそれぞれ地上部及び2階部に整備し、市街地環境の向上及び防災性の向上を図る。 ・道路境界から壁面を後退させ、歩道状空地(幅員2.0m)を整備し、歩行者の利便性、安全性の向上を図る。				
	B−2街区	・武蔵小山パルム商店街に面する部分については、商店街の連続性の確保に配慮した壁面後退とし、にぎわいの創出を図る。 約6,900㎡ ・敷地内を貫通する歩行者通路(幅員3m~3.5m)を地上部及び2階部に整備し、地区内の歩行者の立体的な回遊性の向上を図る。				
住宅建設の目標			戸 数	面積		備考
		約990戸		約98,600㎡		
参 考		再開発等促進区を定める地区計画区域内にあり。				

「施行区域、街区の配置及び公共施設の配置、建築物の高さの限度及び壁面の位置の制限は、計画図表示のとおり」

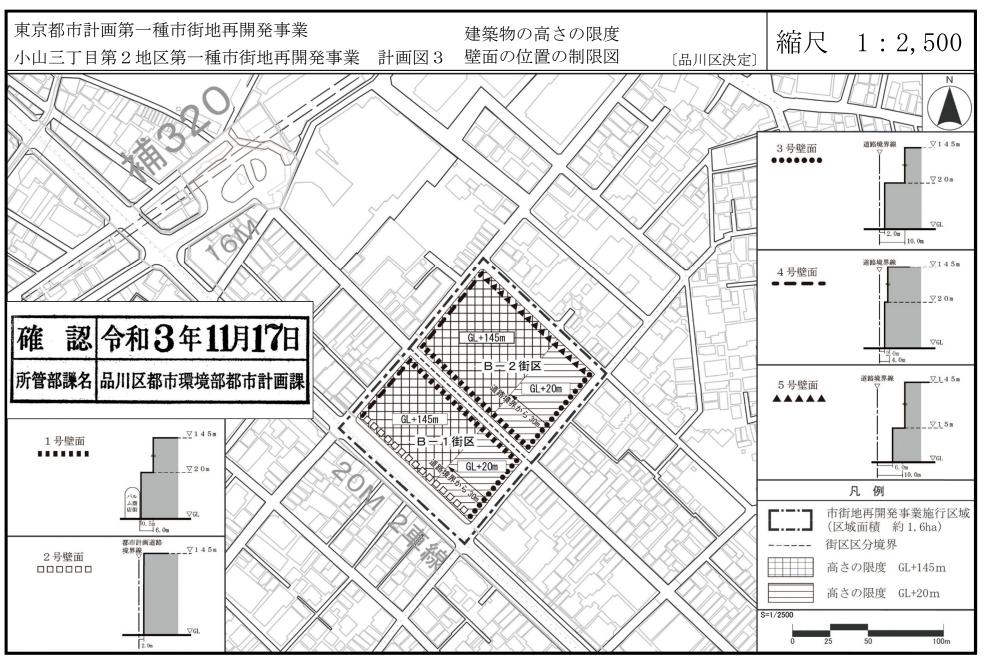
理由:土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、安全で快適な魅力ある複合市街地を形成するため、第一種市街地再開発事業を決定する。

東京都市計画第一種市街地再開発事業 縮尺 1:2,500 小山三丁目第2地区第一種市街地再開発事業 計画図1 施行区域 [品川区決定] 凡例 市街地再開発事業施行区域 認令和3年11月17日 (区域面積:約1.6ha) 街区区分境界 所管部課名 品川区都市環境部都市計画課 S=1/2500

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 地形図を利用して作成したものである。(承認番号) 3 都市基交著第1号 令和3年4月9日 ただし、都市計画道路の計画線は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 道路網図を使用したものである。(承認番号) 3 都市基街都第141号、令和3年7月21日。無断複製を禁ずる。



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 地形図を利用して作成したものである。(承認番号) 3 都市基交著第1号 令和3年4月9日 ただし、都市計画道路の計画線は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 道路網図を使用したものである。(承認番号) 3 都市基街都第141号、令和3年7月21日。無断複製を禁ずる。



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 地形図を利用して作成したものである。(承認番号) 3 都市基交著第1号 令和3年4月9日 ただし、都市計画道路の計画線は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 道路網図を使用したものである。(承認番号) 3 都市基街都第141号、令和3年7月21日。無断複製を禁ずる。